

2020年2月23日 スペシャルアップデート

アミール・ツアルファティ

- コロナウィルスおよび中東について : with ボブ・コペニー牧師 -

<https://youtu.be/KmyTlINxw7k>

(アミール) :皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。私は南カリフォルニアのイーストアナハイムから来ているボブ・コペニー牧師と一緒にいます。私たちは、ここでツアーを引率しています。皆さんは、きっと思っているでしょう。「イスラエルは危険ではないのですか？私たちはそう聞いていますが？」だから、私たちは皆さんにすべてを明らかにします。イスラエルで起こっていることだけでなく、中東や世界中で起こっていることをお伝えします。

これはパンデミックです。それについては間違いありません。私たちは、中国をはるかに超えてコロナウィルスを調べています。それは中国で始まり、香港に広がり、マカオ、そして台湾に。さらに日本に広がって、そして私たちが、いま目にしているのは韓国での大流行。そして信じられないかもしれませんが、他にもなくイランとイタリアです。つまり、これはアジア地域だけではないことがわかります。周辺すべてに広がっています。ちなみに、私が持っている数字から、アメリカにも入っています。実際にはアメリカの多くの州にあり、カナダにもあります。ちなみに、その内のいくつかはイランからカナダに入ったのです。ヨーロッパの他の場所でもあります。さらには信じ難いですが、『ダイヤモンドプリンセス』という名前のクルーズ船は、非常に多くのコロナウィルス感染者を出しました。そのうちの何人かは、そのクルーズ船に乗っていたイスラエル人です。そしてイスラエルは彼らを連れ帰り、少なくともそのうちの何人かはイスラエルに戻って、そしてそのうちの1人は感染していたので隔離、治療され、すべて良好です。イスラエルでは、今のところイスラエル国内で他の人から感染した人はいません。数日前までイスラエルにいた40人近くの韓国人グループの問題がありましたが、彼らは、どうやら帰路に韓国に向かう途中で、シンガポールに着陸したときに検査を受けたのです。最初は7人で始まり、次に9人。そしていま、私が間違っていなければ、そのうちの19人がコロナウィルスで陽性反応を示しています。そのため、もちろんイスラエル人は、ただちにイスラエルのいたる所で検査を始めました。そしてこれまでのところ、神に感謝なことに、イスラエルでは韓国のグループから、誰も感染していません。しかし、イスラエル国内のすべての韓国人ツアー団体は、現在、イスラエルで隔離されているか、イスラエルを離れています。そして、イスラエルに旅行警告（渡航警戒レベル2）を出しました。

念のために言うとおきますと、ボブ牧師、先ほど皆さんにお見せしましたが、見てください。韓国で2月18日…、5日前ですか（2月23日現在）症例は31件。2月23日、今日は602件。31件から602件。5日間で20倍です。これは大流行です。いまは北イタリアについて言及もしていません。北イタリアは、皆さん、2人で始まり、そしていまはイタリアで、78件の新しい症例が出ています。ロンバルディア州の112件、ヴェネト州の27件、ロマーニャの9件、ピエモンテの6件、イタリアのローマの3件に加えて、です。イタリアでの感染率は驚くべきものです。すべての公のイベント、すべてのサッカーゲーム、ヴェネツィアの有名なカーニバルも、すべてキャンセルされました。そして、パドヴァ市の病院全体が、この事態のために閉鎖されています。ボブ牧師、教会の皆さんを引率していて、ここでパニックや、何らかの問題を感じたことはありますか？

(ボブ牧師) :全くありません。実際、私たちと一緒にイスラエルにいる人たちは、次に来る人たちにとって最高の提唱者です。なぜなら、次にここを訪れる人や、その後、家族が感じている、これまでにないような恐怖を鎮めずから。ここは常に、地球上で最も平和な場所の1つだと私は思います。コロナウィルスや、他の何かのためではありません。だから、画面の向こう側にいる方で、イスラエルに来れる人は、ぜひイスラエルを訪れてください。特にこの男（アミールさん）と一緒に来てください。

(アミール) :後で払います。（笑）ともかく、とても穏やかで、とてもリラックスしているため、ボブ牧師は、21発のロケット弾が発射された事さえ知りません。1時間前に21発のロケット弾が、ガザからガザ周辺に向かって発射されたのです。ハマスとイスラム・ジハードは怒っています。なぜ、彼らが怒っているのか知っていますか？教えてあげましょう。彼らは今朝、ガザとのイスラエル国境の隣に、爆弾を置くために2人のテロリストを送ったのです。イス

ラエルは彼らを撃ち、そして、イスラエルはテロリストの遺体をそのまま維持することにしました。どうしてかと言えば、ハマスが私たちの兵士の遺体を、そのまま維持しているからです。そこで私たちは、遺体を取り戻しに来る者たちを全員追い出すことにしました。彼らは国境に爆弾を置くために来たテロリストの遺体を、私たちが維持していることに怒っています。そこで彼らは20発のロケット弾を送り込むことにしましたが、何も起こらず、何も命中しませんでした。私たちは、いつものように、そのほとんどを迎撃しました。ほとんど毎週のように起こっています。彼らは選挙の直前にネタニヤフを困らせようとしていて、彼らは彼を弱く見せようとしています。それが、このすべての面白い点は、彼らはカタールからスーツケースいっぱいのお金を持ってきて、カタールの特使が去るのを待っていました。そして、彼はお金を持ってきて、彼は去り、それまでです。ボブ牧師、私たちはコロナウィルスについて話しています。そして私たちは推定して、一緒に計算をしましたね？そして、感染している人の約3%が死亡していることが分かりました。

(ボブ牧師) :そうですね。

(アミール) :それから私たちは、年齢も調べました。死亡した人のほとんどは、65~70歳以上です。

(ボブ牧師) :そうですね。

(アミール) :言い換えれば、実際、10歳以下の死者はありません。ですから、これは何か感染したら、即、死亡するようなものではありません。しかし、あなたが今日、非常に興味深いことを言っていましたね？

「アミールさん、これは聖書が語る大患難時代を思い出させる」 そうですね？

(ボブ牧師) :ええ。以前、私たちの教会に通っていて、いまはフィリピンのダラスに住む友人がいるのですが、つい最近、彼から連絡が来たのです。明らかにコロナウィルスが広がっているニュースを見ているようで、彼は言いました。「ボブ牧師、これは黙示録の4番目の馬に関連していると思いますか？」彼は黙示録6章の1節を指しています。その箇所から、私たちは非常に多くの人々が死ぬことを知っています。その箇所を、皆さんにお伝えしたいと思います。多くの人が同じ疑問を持っていると思うので、これは世界を襲う疫病の1つなのか？主がヨハネに明かされたことを彼が記録しているときに、彼が見て言ったのは、次の通りです。

小羊が第四の封印を解いたとき、私は、第四の生き物の声が、「来なさい。」と言うのを聞いた。私は見た。見よ。青ざめた馬であった。これに乗っている者の名は死といい、そのあとにはハデスがつき従った。彼らに、地上の四分の一を… (黙示録6章7節から8節)

想像してみてください。地上の四分の一です。

…剣ときぎんと死病と地上の獣によって殺す権威が与えられた。(黙示録6章7節から8節)

そして彼は、「これなのか？」と疑問に思っていました。もちろん、私はすぐに彼に書いて言いました。「いま起こっていることが、それであるわけがない。聖書によると、教会は黙示録6章の時には、ここにはいないから」私たちは天国にいます。だから、それは教会がいなくなった後に起こります。1つ、私が信者として興味をそられるのは・・・私たちはこの病気の広がりを懸念していますが、明らかに私たちは、この病気のために祈るべきであり、愛する人を失った人々のために祈る必要があります。私たちは今、私たちの時代に過程を見ているのです。それは潜在的に世界に感染し続け、何百万人もの命ではないにしても、何千人もの命を奪う可能性があります。だから、私たちはそれが起こらないことを祈りながらも、これは黙示録6章ではないことを知っています。しかし、現代医学があらゆる進歩を遂げたこの時代でさえ、少なくともこの時点では、それを止める方法が分からないのです。そして大患難の中で、神は、死、疫病（訳によっては伝染病）を使われます。それは、このような病気である可能性があり、それは地球全体にパンデミック（世界中に伝染病が広がること）をもたらします。

(アミール) :はい、とても重要です。多くの信者が、第四の馬が、私たちが生きているこの時代のことであるかのように混乱していますから。黙示録の第6章は、あなたが言ったように第4章の後に来ます。

(ボブ牧師) :そうです。

(アミール) :第4章1節は、ヨハネが天に呼ばれたときです。これはまた、教会の携挙である、と私たちは信じています。

(ボブ牧師) :彼は「ここに上れ」と言う、ラッパのような声を聞くと、

たちまち私は御霊に感じた。(黙示録4章2節)

(アミール) :繰り返しますが、私も同じように、私たちはまだそのシナリオに入っていないと考えています。しかし、神は私たちが信者として、世界が経験しようとしているものの予感を味わったり、見ることを許しておられるのです。しかし私はまた、この全貌に、別の隠された議題があると信じています。神の側からではなく、加害者の側からの。私は正直、心底信じています。コロナウィルスに関して最初のアップデートをした10日前でさえ、私はそれを言いました。そして、多くの人がそのことで私を批判しましたが、何度も言いますが、私は自分の言葉に責任を持ちます。私は、コロナウィルスは武漢の研究所で作られた人工の生物兵器だと思えます。そして、今残された疑問は、そこから出たのかどうかではなく、それがどのように出ていったのか。誰がそれをしたのか。それとその理由です。とても多くの人々が、それを問うています。ある理論では、それが動物で実験され、そしてだれかが、その動物の一匹を売るために市場に持って行った。お金を稼ぐために動物を売るのは、初めてではありません。他の人は、何かが実際にお金やお札に感染していたのだと言います。なぜなら、それは市場にあったのです。ところで、これは世界の計画であるキャッシュレス・システムに移行することに、大きな役割を果たします。なぜなら、A)仮にウィルスが8時間、表面にとどまることができるなら…。ところで一部の人は、最大8日間だと言っています。それが1ドル札であれ、何であれ、誰が触れたいですか？したがって、それに向かって、これが大きな追い風となります。そして、他の人が示唆しているのは…。今日、私は面白いことを聞きましたよ？ イランが、「トランプ大統領がコロナウィルスを送った」と言っているのです。彼がコロナウィルスをイランに送った、と。私たちは皆、それが真実ではないことを知っていますが。まず、お話ししたいのは、というよりも、そもそも私がこのアップデートを約束したとき、それは「中東のコロナウィルス」でした。ボブ牧師、イランは、私たちが「シーア派の枢軸」と呼ぶものを作成するために、ずっと試みてきました。はるかテヘランからイラクを経由、シリアを経由してレバノンまで三日月を作り出す。私たちは何をもって戦おうとしたか？ ソレイマニを殺し、F-16戦闘機の襲撃、戦車で、ヘリコプターで、爆弾で、あらゆる事を行いました。それが、小さな小さな極小のウィルスが登場して、何よりも良い仕事をするのです。どうやって？イランは今、コロナウィルスに苦しんでいます。イランのシーア派の聖なる都市であるコムは発生の中核です。実際、コムからレバノンのペイルートに戻ったばかりのひとりの女性が、コロナウィルスを持ち込みました。彼女はレバノンで最初の症例です。そして、レバノン人は非常に怒っているのです。イランが彼らを祝福し続けますから。今回はウィルスで。しかし、それが最初ではありません。もうひとりの紳士、コムからイラクに来たイラク人が、コロナウィルスをもたらしました。そして、なんとクウェート人も同じ気持ちです。トルコ人も同じ気持ちです。もし皆さんが、トランプ大統領の制裁がイランを孤立させていると思っているなら、言っておきます。トルコはイランとの国境を封印しました。イラクはイランとの国境を封鎖しました。クウェートはイランとの国境を封鎖しました。レバノンは、「イランからは誰も来るな」と言いました。そして、ほんの1時間前に知ったのですが、「誰でもガザに来る者は…」パレスチナ人が言っているのです。「イランから来た者はだれでも…」今の今までは、「中国から来た者は…」でした。それが、「イランから来た人は皆、隔離しなければならない」「我々に近づくな」世界の圧力や制裁、戦車や暗殺ではできなかったことが、小さなウィルスで…。ところで、2日前にイランで立法評議会の選挙がありました。そして、彼らはいくつ先ほど、姿を見せた人の数を出したのですが、42%でした。4年前は60~63%です。23%の低下です。コロナウィルスが原因なのか、それとも無関心のためなのかは分かりません。しかしひとつ確かなことは、イランは非常にひどい状態です。ところで、新たに選出された国会議員の中から感染者が2人です。かなり驚きです。イランでの大流行に多くの人が危惧しています。なぜか。ほら、皆さんはイスラエルで起こるすべてを知っています。私たちは、あの韓国人の一団を知っています。私たちは、『ダイヤモンドプリンセス』から来た、ひとりの人について知っています。中国とイランの問題は、政権が私たちに真実を伝えていないことです。だから、それによつてどのように対処し、どうしてよいのかが分かりません。イランの政権は、すべて大丈夫だと言いますが、数字は驚異的です。実際、今日だけで、たった1つの都市で20人が死亡しました。さて、皆さんが見る数字では、現在、イランは8人だけです。私は、あの町に住んでいる女性からショートメッセージを受け取りました。私は常にそれらのことを確認しなければなりません。そして、私から皆さんにひとつ言えるのは、このショートメッセージは、両方ともアラビア語です。昨夜、バンドル・エ・アンザリで、息切れ(呼吸困難)で20人が死亡した。ところで、息切れは、こ

のウィルスの仕業です。イランのバンダル・エ・アンザリ。しかし無法者のイスラム政権は、ニュースを公開しません。ご参考までに、イランはコロナウィルスの流行、第2位です。皆さん、数時間前にイランからカナダにきました。カナダに来たイラン人も、一緒にコロナウィルスを持ち込んだことが分かりました。これはパンデミック（伝染病の世界的流行）です。これは感染した人が全員死亡するとか、致命的ではありません。しかし、それは私の想像をはるかに超えて、早く広がります。そして、私はそれが実験室で作られたことを知っています。数日前に中国の最高指導者が言ったのです。「なんとかして、これを止めなければならない」そして数時間後、皆さん、見てください。数時間後…。科学技術大臣は、新しい指令を発表しました。そのタイトルは、新しいコロナウィルスのような高度なウィルスを扱う微生物学研究所で、“バイオセキュリティ管理の強化に関する指示”。中国全体で唯一、これらのウィルスを扱っている研究所があります。どこにあるのか？武漢です。彼らは、それがそこから来たことを、自分たちが知っている、私たちに伝えていることさえ理解していません。そして今、彼らは、そのようなことが二度と起こらないようにしたいと考えています。中国の数字は驚異的です。遺体は積み上げられています。彼らは新しいものを入れました。もし、武漢の5つの火葬場で足りなければ、彼らは新しいもの、可動式のものを持ってこなければなりません。そして今、彼らは以前行っていた十倍を燃やしています。政権が隠しているので、私たちは数を数えることはありません。しかしひとつ私たちが知っていること、このすべてのことがあった後でも、私たちは怖がるべきではありません。分かっています。分かっています。このあらゆる惨事の中で…。ほら、私は皆さんに数字を伝えています。私は皆さんに事実を伝え、私は皆さんにすべてのデータを伝えています。しかし、私たちは立ち止まって考える必要があると思います。信者である私たちと、そして信じていない世界。ボブ牧師、これが私が本当に取り組みたいものです。つまり、信者はコロナウィルスを恐れるべきですか？

(ボブ牧師) :絶対に違います。訪ねてくれて嬉しいです。私たちはクリスチャンとして、本当に知りたいと思うのです。「主よ。私たちは、どのように対応すべきですか？」そして、私たちは2つの大きな間違いを犯す可能性があります。ひとつは、それについて無関心であること。「本当に気の毒なことだが、それは私の近所で起こっていないし、世界の他の場所で起こっていることだ」と考える。明らかに、それは主が望んでいるものではありません。神は、私たちに思いやりを求めておられます。感染している人々、死につつある人々。彼らの多くは、私たちの救い主を知りません。聖書は、神は悪人の死を喜ばないと言います。ですから、明らかに主は彼らの死を悲しんでおられます。だから、私たちは彼らの家族のために祈るべきです。私たちは愛する人を失った人々のために祈るべきです。しかし、私たち自身に関しては、私たちが犯しうるもうひとつの間違いは、「ああ！どうしよう！！」と本当に考えることです。さて、世界中で起こっていることは、おそらく次には、ここに来るでしょう。アミールさんが多くの事実を共有しましたが、私たちは、今はおそらくほとんど真実を知らされていません。このウィルスがどれほど広範囲に及ぶのか、真実は後で分かります。そして、事実、それは世界の他の部分にまで、全体に広がる可能性があります。そして、私たちの誰もが、ほとんど免疫がありません。それでは神は私たちに何を求めておられるのでしょうか？そこら中で人の命を奪っているものが、私たちにも迫っているとき、今こそ、信者として私たちの信仰を輝かせる時だと思います。私たちも死ぬ可能性があるのです。私たちも、いつかは死にますから。ですから、一方で私たちは恐れてはいけません。神は私たちに「おくびょうの霊」をお与えになったものではありません。だから、「おくびょうの霊」を持っているのなら、それは主からのものではありません。しかし彼はまた、私たちが愚かであることを望んでいません。私たちは予防措置を取る必要があります。アミールさんに言ったのですが、私は主を信じています。そして、私は主に信頼していますが、私は道を渡る時には左右を見ます。信者であるのと同じように、私たちは自分の健康に関する相互作用について賢明でなければなりません。私は、この問題全体について、ずっと考えていました。サタンは恐怖を使います。実際、サタンの大量詐欺の武器は恐怖であると言いたい。そして彼の欲望、それはコロナウィルスかもしれないし、それは皆さんの人生の中で何か他のものかもしれません。彼は、それで皆さんを拘束したいのです。なぜなら、最終的にすべての人間が、本能的に死を恐れていると聖書は告げています。これが本当にこの事態の中心です。この人、またはあの人から病気をうつされたらどうしよう。それとも、職場や教会で、または空港で、または病院で？だから、私はキリストの信者である皆さんに、おそらく皆さんがすでに知っていることを思いだし、信じるように奨励します。神が、神のみことばの中で与えてくださったもの。私はそれを「恐怖に効く解毒剤」と呼びます。第一は、神の臨在。皆さん、おそらく知っているでしょう。覚えていますか？詩篇23編で、ダビデがこれを書いて、言っています。

たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわざを恐れませんが。（詩篇23編4節）

神の臨在は、常に私たちが持っているすべての恐怖に対する答えです。2つめは、私たちが持っているのですが、聖書の中にあります。私たちは神の臨在だけではなく、神の約束を持っています。そこで、詩篇91編から1節を共有したいと思います。聞いてください。これはここですばらしい1節です。あなたがクリスチャンなら、これは私とあなたです。

いと高き方の隠れ場に住む者は、全能者の陰に宿る。私は主に申し上げよう。『わが避け所、わがとりで、私の信頼するわが神』と。（詩篇91編2節）

彼の言うことを聞いてください。

主は狩人のわなから、恐ろしい疫病から、あなたを救い出されるからである。主は、ご自分の羽で、あなたをおおわれる。あなたは、その翼の下に身を避ける。主の真実は、大盾であり、とりでである。あなたは夜の恐怖も恐れず、昼に飛び来る矢も恐れぬ。（詩篇91編3節から5節）

コロナウィルスも。はい、それは書いていません。しかし、

また、暗やみに歩き回る疫病も、真昼に荒らす滅びをも。（詩篇91編6節）

私はこれが大好きです。

千人が、あなたのかたわらに、万人が、あなたの右手に倒れても、それはあなたには、近づかない。

（詩篇91編7節）

(アミール)：アーメン。

(ボブ牧師)：ですから、クリスチャンは死なないとか、クリスチャンは病気にならない、というのではなく、私たちは、もはや死を恐れて生きなくてもよいということです。なぜなら、主が来られたのは私たちの罪に対処し、私たちが地獄に行かないようにするためだけでなく、実際、私たちの死の恐怖に対処するためでもあったのです。ということでアミールさん、すべてのクリスチャンが知るべきだと思う聖句を共有しても良いですか？ヘブル人への手紙2章14節から15節です。

(アミール)：私たち全員が見えるよう、その聖句を画面上に出しましょう。ヘブル人への手紙2章14節から15節。

(ボブ牧師)：それを読んでくれますか？私よりも上手だから。

(アミール)：もちろんです。

そこで、子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を、解放して下さるためでした。（ヘブル2章14節から15節）

(ボブ牧師)：皆さん、分かりましたか？イエス・キリストは、来て、私たちのために実際に死を経験されました。私たちの大祭司として、私たちに共感することができるように。すべての人が本能的に持つすべての恐怖は、死ぬことです。実際に、肉体的にこの不確かな体験をすること。イエスは、私たちの代わりに私たちの先を行かれ、死に対する悪魔の力を破棄されました。だから、それが私たちを捕らえることは不可能です。だからもし、信者として死ぬことを恐れているのなら、コロナウィルスであろうと、ガンか何か他のものでであろうと、主イエスは、その恐怖に対して私たちに力を与えたいと願っておられます。つまり考え方としては、信者として私たちのうちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者よりも力があるのです。（第1ヨハネ4章4節）

子どもたちよ。あなたがたは神から出た者です。そして彼らに勝ったのです。あなたがたのうちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者よりも力があるからです。(第1ヨハネ4章4節)

サタンが私たちにできることは何でも。私の大好きな実話があって、部族全体がキリストに立ち返って、クリスチャンであったある部族の集落があって、そこを大地震が襲いました。彼らは小屋に住んで、彼らはかなり原始的な生活をしていました。そこには、彼らが「ママ」と呼ぶひとりの年輩の女性がいて、非常に謙虚な女性でした。この地震が起こった時には、かなり大きな被害で、若い原住民のひとりがママのことを心配して、彼女がケガをしていないか、彼女が大丈夫かどうかを確認するために、彼女の小屋に走って行きました。そして彼が彼女を見つけると、彼女は泣いていました。しかし彼女は笑顔だったので、彼は言いました。「ママ、大丈夫？」すると彼女は言いました。「私は大丈夫よ！」彼は言います。「じゃあ、なぜ泣いているの？」彼女は言います。「私の神様は、全世界を揺るがすほど大きいということが嬉しいのよ！」これは私たちの経験であるべきです。私たちは何かが起こるのを見た時に認識します。「神様、あなたは主権者です」たとえそれが、私や世界の他の人々には制御不能に見えたとしても、そうではありません。イザヤが言ったことを思いだしてください。「ウジヤ王が死んだ年に…」イザヤ6章1節です。ウジヤ王は、これまで生きた王の中で最高の王の1人で、彼は50年間統治していました。しかし、彼は死にました。良い王が死ぬたびに、その後、どうなるのかわかりません。そして彼は言います。

ウジヤ王が死んだ年に、私は、高く上げられた王座に座しておられる主を見た。(イザヤ6章1節)

言い換えれば、その時のイスラエルの王座は空であったにも関わらず、天の王座は決して空席ではありません。私たちは、それを覚えておく必要があります。物事が制御不能のように見える時、皆さんが遊園地で乗り物に乗っている時のように物事は制御不能に見えますが、そうではありません。先週の日曜日、私は教会で何を共有したと思いますか？"He's got the whole world in His hands." (主は、全世界を御手の中に握っておられる) あの古い歌を覚えていますか？私たちは歌いました。「主はコロナウィルスを御手の中に握っている」と言って、私はみんなにそれを歌わせたのです。主は、これを支配下に置いておられます。彼はそれに対応できます。これで世界が破壊されるわけではありません。ご存じのように、私たち60年代と70年代に育った年配の者は、私の時代、大きな恐怖はコロナウィルスではありませんでした。大きな恐怖は汚染、大気汚染、そして人口過剰でした。「公害のせいで世界は終わる」彼らが、そう言っていたのです。そして、彼らは私たちにこの嘘を吹き込み、メディアは喜んでそれを行いました。さて、それは消滅し、そして20世紀の終わり頃、皆さんのほとんどが2000年問題 "Y2K"を覚えているでしょう？(2000年問題とは、西暦2000年になるとコンピュータが誤作動する可能性があると言われた年問題。Y2K問題とも言われている)「全世界が崩壊する」私は覚えています。12月31日に…。

(アミール)：サバイバルキットを持って。

(ボブ牧師)：めっちゃくちゃでした。しかもクリスチャンまで、それに加わって。私たちは、ただ恐怖を募らせる一方で…。しかしクリスチャンは、次に起こる事を恐れて、そのように生きるべきではありません。私たちは、信仰の中で生きるべきです。私たちは何が起こるのか知っています。しかし、私たちはその途中で起こる物事について、心配するべきではありません。要は、信者として、皆さんは恐れる必要はありません。神が、何が起きているか知っています。彼が、それをコントロールしています。そして今こそ、皆さんが輝く時です。世界が暗くなると、答えを必要とする失われた世界に対する皆さんの光が、明るさを増すのです。

(アミール)：ボブ牧師、あなたがそれを言うてくれて、とても嬉しいです。私はいつも言うのです。世界が危機を経験している時は、信者が輝く時です。イエスが私たちのことを言いました。「あなたがたは、世の光です」暗やみでなければ、光は、いつ輝くのですか？私はそれに関してエレミヤ17章を引用するのが大好きです。干ばつの時に、それから熱波の時に、皆さんが主を信頼するならば、その時、皆さんは実を結ぶでしょう。そして皆さんの葉は緑になります。考え方としては、困難の時、未信者の人は皆さんを見るのです。

(ボブ牧師)：その通り！

(アミール)：そして、皆さんの信仰は、その時に試されます。そしてもし、彼らがパニックの人を見たなら、完全に正気を失い、恐怖の中で生きている人を見たなら、その時、彼らは思うでしょう。「もし、神を大いに信じているこの人が、そんなに恐れているなら、私たちはどれだけ恐れるべきだろう？すべての理解を上回る神の平安とか、あれ

はいったい何だったのか？あなたは、ずっと私に信じさせようとしてきたが？こんな時に、あなたには、それがほとんどありませんね？」私は考えていたのですが、私たちは先日ガリラヤ湖にいて、とてもきれいでした。

(ボブ牧師) :あれは見事でした。

(アミール) :ところで、ガリラヤ湖は最高水位まで、あと1メートル未満で、本当に見事でした。ともかく、私たちはイエスが弟子たちに決して言わなかったことについて話しました。それは、「反対側に行ってみよう」または「反対側に行けるように祈ろう」。いいえ、彼は「反対側に行こう」と言いました。キリスト教は、問題や試練の欠如ではなく、キリストの臨在です。それがすべてです。そして、私たちは覚えておく必要があります。ボブ牧師、事態は悪化します。ところで、コロナウィルスは、私たちが今後経験する長いリストの中の、ほんの1つの点に過ぎません。そして願わくば、あと少しで私たちは、ここから出ていきたいです。しかし世界は大災害や大地震、大きな疫病を、いくつも見ることとなります。つい先ほど黙示録6章を引用したばかりです。世界の人口の4分の1、今は何人ですか？

(ボブ牧師) :約80億人。

(アミール) : 80億の4分の1。20億人が死ぬと言っているのです。今、コロナウィルスの死者数は、最高でも、今、彼らが言っているのは8千人近くです。私は、おそらく8万人、たぶんもっと多くて10万人だと信じています。それでも全く比べものになりません。もし今日、それが起こったなら（黙示録6章の出来事）、20億人です。私たちは理解しなければなりません。それが人工であろうとなかろうと、私は人工だと信じていますが、それで何百万人ものが死亡したとしても、まだ大患難期に世が経験することに比べれば、何でもありません。そして、唯一、大患難の時を逃れる道がひとつだけあります。

(ボブ牧師) :そうです。その通り。そのことについて、少し話したいと思います。私は言いたいことがあるので。私たちは本当に確信しています。これは世界の終わりではありません。これは黙示録6章8節および、世の破滅ではありません。今は、多くの人々が恐れている時です。そして私たちはクリスチャンとして、誰が握っておられるのかを思い出す時です。今は、私たちが本当に理解を越える平安を持つ時です。人々が怖がるのは分かります。しかも事態は良くなる前に悪化する可能性があります。私たちには、神が何を許されるのか分かりません。しかし、私はほとんど預言していますが、これは終わりではないことを伝えたいと思います。気候変動で、12年後に私たちの世界が滅びることもありません。それは真実ではありません。私たちは聖書が告げていることを知っています。ですから、信者としての私たちは、周りの世界とは異なるはずで、そして、このウィルスのワクチンが米国によって承認される前に…、こうして私たちが話している間も、彼らはそれを作っています。そして、それが配布される前に、そして、この恐怖がなくなる前に、今こそ、自分のために神の約束を信じる時です。本当に信じるのです。そして、皆さんの家族や、皆さんの友人に伝えてください。特に信者に。聖書は言います。「あなたがたは、自分の持っている最も聖い信仰の上に自分自身を築き上げなさい」（ユダの手紙1章20節）どのようにするのか？神のみことばを通して、神の臨在を通して、神の約束を通して、そして本当にイエス・キリストの力を通して、罪と死に対する彼の勝利によって行うのです。しかしまた、今は信仰を分かち合うために、これを使う時でもあります。パウロは、「暗い時代だから、機会を最大限に生かしなさい」（エペソ5章16節）と言いました。“鉄は熱いうちに打て”。さて、鉄は、今熱いです。皆さんには、たくさんの隣人がいます。また、皆、このことについて話しています。これが何に関わるのか、これは単なる病気ではありません。これは死に関わるのです。今こそ、人々が死と自分の人生について考え、それを守ろうとしている時です。そして皆さんは、信者として彼らと話す素晴らしい機会を持っています。人生で起こっていることに関係なく、なぜ、あなたには平安があるのか。そして、なぜ彼らには平安がないのか。イエスが言ったことを覚えていますか？

からだを殺しても、たましいを殺せない人たちなどを恐れてはなりません。（マタイ10章28節）

あなたは、「ええ、それはかなり怖い」と言うでしょうが、彼（イエス・キリスト）は言います。

そんなものより、たましいもからだも、ともにゲヘナで滅ぼすことのできる方を恐れなさい。

（マタイ10章28節）

言い換えれば、私たちは、私たちの死期だけではなく、本当に永遠に決める神を恐れなければなりません。これは私たちの永遠の運命がかかっているのです。ですから、皆さんの信仰を分かち合う機会として、これを利用してください。もし、あなたがこれを聞いていて、生きている神に対する自分の立場が分からないなら、もしかすると宗教熱心な方かもしれません。または、もしかすると無神論者かもしれない。あるいは、聖書について確信が持てないのかもしれない。これから、あなたと主との間の問題を解決するために、正しく聖書に沿った3つの簡単なステップをお伝えします。また、信者の人は、ぜひこれらを書き留めるか、覚えてください。簡単に覚えられます。それは「救いのABC」と呼ばれるもので、覚えておくのはそれだけです。A、B、C。

A) 自分が罪人である事を認めなければなりません。そこから始まります。「罪」という言葉は、的を外すことを意味します。聞いてください。天国に行くために、善人である必要はありません。天国に行くために、より良くなる必要はありません。救われるために、完璧である必要はありません。ただ正直になって、あなたが完璧である神の基準を外れてしまったことを認める必要があります。自分は完璧で罪を犯したことがない、と議論した人をひとりも見たことがありません。自分は隣の男よりもマシだと思える人は、たくさんいます。しかし、私たちの誰も、罪のない人生を生きてきた人はいません。聖書はハッキリと言っています。

罪から来る報酬は死です。(ローマ6章23節)

(アミール):それは致命的なウィルスです。

(ボブ牧師):まさに、その通りです。

(アミール):それは、最も致命的なウィルスです。

(ボブ牧師):まさに、その通り!人間が恐れているのは、自分がウィルスに感染して死ぬかもしれないということです。ところが…、

(アミール):あなたはすでに感染している。

(ボブ牧師):その通り。全世界が確実に致命的なウィルスに感染しています。肉体的だけでなく、永遠に。それは本当に真実です。聖書が、罪についてそう言っていますから。しかし、それにはワクチンがあり、それが、私たちが共有しようとしている、この福音です。

(アミール):「ゴスペル」。

(ボブ牧師):それはよい!ということで、A)自分が罪人である事を認める。それは通常、人々にとって非常に難しいということではありません。しかし、2番目は少し難しいです。

B)信じる。イエス・キリストが、あなたの罪のために十字架につけられたと信じるのです。彼は聖書に従って埋葬され、そして彼は3日目に再びよみがえりました。神が、あなた自身の死、永遠の死の代わりに、神の犠牲を受け入れたことを証明するために、死からよみがえらせました。ですから、二番目は、それが真実であると信じること。しかし私がひとつ言いたいのは、非常に多くの人が、ここでつまづくのです。彼らは言います。「まあ、ボブ牧師、私は信じていますよ」「ずっと信じてきました」「私は教会に行っています」彼らが通常意味しているのは、彼らが神を信じていると言うこと、または、彼らはイエスが神の御子であったと信じています。そして、私が今述べたこと、それらのことが本当に起こったと信じている。でもね、悪魔もそれらを信じています。彼らは、それらが真実であることを知っていますが、でも彼らは救われていません。救いに至る信仰と、ただ、「私はそれらのことが真実であると信じています」と言うのとは、違いがあるのです。例をあげましょう。「私はUFOを信じている」と私が言うなら、私が言っているのは、「私はそれらが存在すると信じている」ということ。私は、それらが本物だと信じています。そして、ほとんどの人が、「イエスを信じている」と言う時、彼らはそれを意味しています。彼らは、イエスが神の御子だったと信じています。彼らは、彼が十字架上で死んだと信じています。歴史的に。それは救いに至る信仰ではありません。次に、私たちが「信じる」という言葉を使う時、だれかに信頼を置くことを意味します。もし、私が手術を受けなければならず、医者が、「あなたは手術をしなければ死ぬでしょう。でも、それは難しい手術です」と私に言った時に、私が、「先生、私はあなたを信じています。私の手術をしてください」と言うなら、私は、彼が存在すると信じているとは言っていません。それは明らかです。私は、私の命を彼に託す、と言っているのです。それが、イエス・キリストに信仰を置くという意味です。「神よ、私は自分が罪人だと知っています。私の唯一の希望は、あなたの御子です」「私は、私の救いのために彼を信頼します」「これからは、彼は私の救い主だけでなく、私の人生の主です」だから、ABCだと言ったでしょ?

A)自分が罪人であると認める。

B)イエス・キリストを信じる。

キリストが十字架状で成し遂げたみわざにおいて、個人的に神を信頼するのです。

そして、C)は、それを行う方法です。つまり「告白」。聖書のローマ書で告げています。「口でイエスは主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら…」そして、ここに約束があります。

あなたは救われるからです。(ローマ10章9節)

簡単に覚えられます。A、B、Cです。自分は罪人であると認め(Admit)、イエス・キリストを個人的に信じる。

(Believe) 口で告白する。(Confess)イエスは「人の前でわたしを告白する者たちを、わたしは天国にいる父の前で告白する」と言いました。私の祈りは、皆さんがすでにしているか、または皆さんがそれをしてほしいと願ってくださることです。次に皆さんも、まだ主を知らない人たちにこれを伝えることができます。

(アミール) :はい、わお！いいですか？私は何時間もここに立って、世界の出来事や中東の出来事について話すことができます。それから、アメリカとイスラエル、ネタニヤフ、トランプについて話すことができます。これは、キリストの知識と比較するとナンセンス（つまらないこと）です。ネタニヤフは人をキリストに導きません。トランプは、皆さんをキリストに導くものではありません。議会は、皆さんをキリストに導きません。アメリカ陸軍は、人をキリストに導きません。IDF（イスラエル国防軍）は、皆さんをキリストに導きません。政府は、皆さんをキリストに導きません。政令に従うことです。そして、あなたが言ったように、私たちの罪深い性質を認め、キリストを信じる。そして私たちの罪を告白し、私たちには彼(イエス・キリスト)が必要であることを告白します。あなたが言ったことは、とても重要です。なぜなら、私たちはこれから暗い日々を見ると、私は信じています。私は辛気くさく、陰気くさい人間ではありません。私は、それらの暗い日にしがみついています。しかし、それはやって来ます。私がいかがみついているのは、私の祝福された希望です。私の祝福された希望。私は、それらのことが起こるたびに喜んでいきます。私は、家の中でじっと閉じた扉の後ろに引きこもって、震え、パニックに陥っていません。いいえ。私は、さらに強く伝える必要を感じます。より多く教えたいという衝動、より多くの場所を訪れたいと感じます。皆が私に言うのです。「今、起こっているすべてを見て、それでも出かけるのですか？」私は言いました。「もちろん。今こそ、私の出番です」さて、私も注意はしますよ。私にとって危険であると分かっている場所には行きません。しかし私は、私の日々が主の御手の中にあることを知っています。私はまた、これまで以上に、今こそみことばを共有する時であることも知っています。実際、だからこそ私は、皆さんと誰でも皆さんと一緒に来られる方を招待します。今日からちょうど1週間後、私はマイアミでメッセージをします。今日から1週間もありません。6日後です。私はマイアミの「Awaiting His Return」カンファレンスでメッセージをします。まだ、約200~300席が空いています。5月23日、カナダのバンクーバーで「Awaiting His Return」カンファレンスがあります。5月30日のダラス/フォートワースは、ほとんど売り切れしました。年内に、まだまだ他にも行きます。いいですか？今は信者が強く立ち、しっかりと立ち、みことばを研究する素晴らしい時間です。私の最大の心配は、信者がどんどんどんどん神のみことばから離れていくことです。

(ボブ牧師) :ええ。そうです。

(アミール) :皆さんに言うておきますが、私はその人たちがセンセーショナルリズムを愛しているのを見てきました。彼らは有名人を愛します。しかしご存じのように、彼らは自身の考えを伝えているのです。ご存じのように、神のみことば、これは最も重要です。それを私たちはいま、放棄しているのです。だから、私たちは非常に多くの奇妙な方向に行くのです。私の本が数日後に発売になるので、私はとてもワクワクしています。チョット待って。ほら！タイトルは、『The Day Approaching』（未翻訳）。「The Day Approaching/かの日が近づいている」私たちが主と一緒に行く日です（携挙のこと）。そして、小さな学習ガイドがついてきます。ご自宅でも、どこでもお友達と一緒に勉強してください。私のもう一冊の本『The Last Hour』（未翻訳）は、10万冊がすでに売れています。素晴らしい本です。ご希望の方は、私たちのウェブサイトでご購入いただけます。お金儲けが目的ではありません。私は、ここでお金を稼ぐことはありません。それが目的ではありません。私たちは人々の目を開いて、私たちが生きる時代と季節を理解してほしいと考えています。それがすべてです。ところで、本の半分は聖書からの引用です。なぜなら、私たちは人々を神のみことばに戻したいのです。それが最も重要なことです。皆さん、ところで、私たちは数日

前にYouTubeで20万人のチャンネル登録に達しました。ありがとうございます。ツイッター、Behold Israel インスタグラム、1単語、BeholdIsrael そして、ユーチューブとフェイスブック Behold Israel
ボブ牧師、私がアロンの祝福を祈る前に、もしかすると、今日、キリストを受け入れたいと思う人たちがいるかもしれないので、一緒に祈ってくださいますか？そして、たぶん、この配信を通して、または、後でYouTubeを見る人たちが、その決意にいたる人がいるかもしれません。ですから、彼らをその祈りに導いてください。そして、アロンの祝福で終わります。

(ボブ牧師) :キリストを受け入れたことのない人は、どうかこれを祈ってください。または、自分が受け入れたかどうか分からない人、自分がクリスチャンかどうか分からない、自分は新生しているかどうか分からない、という人たちも。聖書は述べています。

あなたがたの召されたことと、選ばれたこととを、確かなものとしなさい。(第2ペテロ1章10節)

あなたは言うでしょう。「どうすればいいの？」これは素晴らしい方法です。私の後に続いて、この祈りを祈ってください。

愛するお父様、私の代わりに死ぬために、あなたの御子イエスを送ってくださり、感謝します。

私は罪人です。私はそれを認めます。イエス様、あなたは私の救い主です。私の人生に、あなたが必要です。今、私の罪をお赦しください。私をきよめ、私を内側から変え、私を新しく生まれさせてください。

私は死を恐れたくありません。私は地獄を恐れたくありません。私は、もう恐怖の中で生きたくありません。ですから、来て、私に聖霊をお与えください。あなたのいのちの書に、私の名前を書いてください。そして、あなたの栄光のために、内側から私を変えてください。私は、今から、あなたが私のために戻って来られるまで、あなたのために生きています。ありがとうございます。イエスの御名で祈ります。

アーメン

(アミール) :私は、皆さんをこの美しい国に招待したいと思います。敵は皆さんを怖がらせて、来させないようにします。コロナウィルスは、そのひとつです。このツアーで、主を受け入れた人が何人か、少なくとも1人はいました。

(ボブ牧師) :そうです。

(アミール) :そして、洗礼を受けました。これは素晴らしいです！皆さん、敵は、皆さんに恐れてほしいのです。神は、皆さんがここにいる時に、皆さんを祝福したいと思っておられます。

では、ヘブル語のアロンの祝福で締めくくりましょう。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6章24節から26節/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6章24節から26節/英語)

すべての理解を越えるその素晴らしい平和、平和の主である、平和の君にしか与えることができない平安が、今も永遠にも、ここでも、どこにおいても与えられますように。

彼の御名はイエシュア、イエス、私たちの救いです。彼の御名によって祈ります。

アーメン。

ボブ牧師、私たちの友情に感謝します。そして、とても忠実に、イスラエルに人々を連れて来てくださって、ありがとうございます。私に対してだけでなく、この国に対しても、良い時も悪い時も良い友人でいてくださいます。知り合ってから、もう20年近くです。私は東アナハイムのカルバリーチャペルに行くと、いつも我が家にいるようです。間違いなく、またお邪魔します。

みんな、私たちのウェブサイトでニュースレターを登録してください。 beholdisrael.org
We love you !

平和の神が、常に皆さんを完璧な平安の中に保ってくださいるようにお祈りします。
アーメン

God bless you 偉大なる王の都、エルサレムからシャローム。

God bless you !



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.03.01 (Sun)